



## 2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）



2025年11月6日

上場会社名 株式会社 有沢製作所 上場取引所 東  
コード番号 5208 URL <https://www.arisawa.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 有沢 悠太  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 増田 竹史 TEL 025-524-7101  
半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 2025年12月2日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有 アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	26,537	5.4	2,454	△10.2	2,154	△26.1	1,562	△26.4
2025年3月期中間期	25,172	26.5	2,734	—	2,917	—	2,122	276.6

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 1,444百万円 (△58.3%) 2025年3月期中間期 3,466百万円 (151.6%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	47.00	46.99
2025年3月期中間期	63.91	63.83

(注) 2025年3月期中間期の営業利益及び経常利益の対前年中間期増減率は、1,000%以上となるため「—」と記載しています。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期中間期	77,165	48,290	62.6	1,451.00
2025年3月期	71,736	48,559	67.7	1,461.64

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 48,290百万円 2025年3月期 48,553百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	42.00	—	54.00	96.00
2026年3月期	—	44.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	44.00	88.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,400	3.2	4,500	△8.0	4,500	△14.6	3,200	△19.4	96.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
  - ② ①以外の会計方針の変更：無
  - ③ 会計上の見積りの変更：無
  - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	33,603,924株	2025年3月期	33,600,524株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	323,124株	2025年3月期	382,116株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	33,239,171株	2025年3月期中間期	33,205,170株

- (注) 期末自己株式数には、「従業員向け株式交付信託」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行(信託口)が保有する当社株式(2026年3月期中間期 56,757株、2025年3月期 81,200株)が含まれております。
- また、株式会社日本カストディ銀行(信託口)が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2026年3月期中間期 75,323株、2025年3月期中間期 59,347株)。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料P2「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 中間連結貸借対照表 .....	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	5
中間連結損益計算書 .....	5
中間連結包括利益計算書 .....	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が進む中、個人消費や設備投資に持ち直しの動きがみられるなど、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、物価上昇の継続、米国の通商政策による影響や地政学的リスクの長期化など、依然として先行きは不透明な状態が続いております。

このような状況のもと当社グループの当中間連結会計期間の業績は、ディスプレイ材料が軟調だったものの、産業用構造材料におけるハニカムパネルが回復してきたことに加え、主力事業分野である電子材料において、スマートフォン、及び半導体の需要が増加したことから、売上高は265億37百万円（前年同期比5.4%増）となりました。利益面につきましては、ディスプレイ材料の減収が影響したことなどから、営業利益は24億54百万円（同10.2%減）となりました。経常利益は為替差損などにより21億54百万円（同26.1%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は15億62百万円（同26.4%減）となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりです。

#### (電子材料)

フレキシブルプリント配線板用材料、及びプリント配線板用ガラスクロスの売上高が増加したこと等により、売上高は172億17百万円（前年同期比13.1%増）、セグメント利益は売上高が増加したことから、16億85百万円（同30.0%増）となりました。

#### (産業用構造材料)

航空機用ハニカムパネルが堅調に推移したこと等により、売上高は60億81百万円（同0.9%増）、セグメント利益は12億18百万円（同3.1%増）となりました。

#### (電気絶縁材料)

インフラ関連向けの売上高が増加したこと等により、売上高は12億65百万円（同7.2%増）、セグメント利益は92百万円（同180.2%増）となりました。

#### (ディスプレイ材料)

3D関連材料、及び偏光利用部材の売上高が減少したこと等により、売上高は18億4百万円（同29.1%減）、セグメント利益は3億24百万円（同64.8%減）となりました。

#### (その他)

売上高は1億68百万円（同12.3%減）となりました。

### (2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ54億29百万円増加し、771億65百万円となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産が17億6百万円、有形固定資産が47億94百万円それぞれ増加し、現金及び預金が30億10百万円減少したことによります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ56億98百万円増加し、288億75百万円となりました。これは主に、流動負債その他が56億69百万円増加したことによります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億68百万円減少し、482億90百万円となりました。これは主に、利益剰余金が2億36百万円、為替換算調整勘定が1億95百万円それぞれ減少したことによります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期通期連結業績予想につきましては、2025年5月7日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	16,861,091	13,850,537
受取手形、売掛金及び契約資産	16,674,196	18,380,729
有価証券	100,020	—
商品及び製品	6,117,372	5,942,176
仕掛品	2,740,780	2,834,133
原材料及び貯蔵品	5,747,978	6,517,358
その他	1,317,955	1,436,509
貸倒引当金	△32,071	△97,958
流動資産合計	49,527,322	48,863,487
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,270,456	12,953,912
その他(純額)	11,494,315	10,605,417
有形固定資産合計	18,764,772	23,559,330
無形固定資産		
	300,488	351,027
投資その他の資産		
投資有価証券	1,969,043	3,122,491
その他	1,220,809	1,315,517
貸倒引当金	△45,797	△46,078
投資その他の資産合計	3,144,054	4,391,930
固定資産合計	22,209,315	28,302,288
資産合計	71,736,638	77,165,775

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,704,382	7,854,693
短期借入金	4,926,408	5,098,262
1年内返済予定の長期借入金	961,467	991,930
未払法人税等	848,061	865,262
製品保証引当金	29,690	30,267
賞与引当金	727,947	898,439
役員賞与引当金	6,358	2,497
その他	3,378,345	9,047,459
流動負債合計	18,582,660	24,788,813
固定負債		
長期借入金	3,677,101	3,295,173
株式給付引当金	26,729	9,866
退職給付に係る負債	42,212	65,939
資産除去債務	103,856	100,607
その他	744,898	615,076
固定負債合計	4,594,797	4,086,664
負債合計	23,177,458	28,875,477
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,880,116	7,881,920
資本剰余金	3,244,143	3,255,725
利益剰余金	33,494,893	33,258,834
自己株式	△471,686	△394,772
株主資本合計	44,147,466	44,001,707
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	428,851	533,277
繰延ヘッジ損益	2,298	△213
為替換算調整勘定	3,763,293	3,567,541
退職給付に係る調整累計額	211,525	187,984
その他の包括利益累計額合計	4,405,967	4,288,590
新株予約権	5,745	—
純資産合計	48,559,180	48,290,298
負債純資産合計	71,736,638	77,165,775

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	25,172,413	26,537,443
売上原価	18,981,450	20,512,148
売上総利益	6,190,962	6,025,295
販売費及び一般管理費	3,456,554	3,570,536
営業利益	2,734,407	2,454,758
営業外収益		
受取利息	49,148	25,055
受取配当金	12,056	15,050
助成金収入	86,583	54,504
為替差益	94,675	—
その他	56,889	58,527
営業外収益合計	299,352	153,137
営業外費用		
支払利息	96,295	86,223
為替差損	—	339,438
その他	20,411	27,534
営業外費用合計	116,706	453,196
経常利益	2,917,053	2,154,699
特別利益		
固定資産売却益	1,601	1,820
投資有価証券売却益	—	70,014
その他	16,000	5,164
特別利益合計	17,602	76,999
特別損失		
固定資産除却損	3,492	11,001
減損損失	4,646	1,759
特別損失合計	8,138	12,761
税金等調整前中間純利益	2,926,517	2,218,937
法人税等	804,450	656,818
中間純利益	2,122,066	1,562,119
非支配株主に帰属する中間純利益	—	—
親会社株主に帰属する中間純利益	2,122,066	1,562,119

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	2,122,066	1,562,119
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	28,524	104,426
繰延ヘッジ損益	3,837	△2,511
為替換算調整勘定	1,305,525	△195,751
退職給付に係る調整額	6,104	△23,540
その他の包括利益合計	1,343,992	△117,377
中間包括利益	3,466,058	1,444,742
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	3,466,058	1,444,742
非支配株主に係る中間包括利益	—	—



(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	2,926,517	2,218,937
減価償却費	1,012,213	1,108,944
株式報酬費用	23,573	24,573
新株予約権戻入益	△15,981	△5,164
貸倒引当金の増減額(△は減少)	17,097	67,808
賞与引当金の増減額(△は減少)	366,360	170,492
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△1,534	△440
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,087	△3,860
株式給付引当金の増減額(△は減少)	8,187	19,981
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	—	△68,584
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△39,978	△10,144
受取利息及び受取配当金	△61,204	△40,105
助成金収入	△86,583	△54,504
支払利息	96,295	86,223
為替差損益(△は益)	3,812	77,732
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	△19	△70,014
固定資産売却損益(△は益)	△1,601	△1,820
有形固定資産除却損	1,477	1,184
減損損失	4,646	1,759
売上債権の増減額(△は増加)	△378,965	△1,507,350
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,793,798	△581,617
仕入債務の増減額(△は減少)	1,199,465	75,776
未払消費税等の増減額(△は減少)	△74,399	△520,244
その他の資産の増減額(△は増加)	△247,887	57,854
その他の負債の増減額(△は減少)	215,871	58,384
小計	3,171,477	1,105,802
利息及び配当金の受取額	66,989	58,197
利息の支払額	△100,783	△86,722
助成金の受取額	86,583	54,504
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	34,389	△644,003
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,258,656	487,778

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△190,000	△90,000
定期預金の払戻による収入	190,000	360,000
有形固定資産の取得による支出	△1,335,076	△265,349
有形固定資産の売却による収入	1,601	1,820
無形固定資産の取得による支出	△18,700	△110,504
投資有価証券の取得による支出	—	△991,356
投資有価証券の売却による収入	2,191	172,051
貸付けによる支出	△40,000	—
貸付金の回収による収入	40,000	—
投資その他の資産の増減額(△は増加)	△1,883	△10,412
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,351,867	△933,751
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	305,551	100,547
長期借入れによる収入	455,910	2,709,848
長期借入金の返済による支出	△1,597,428	△3,185,779
リース債務の返済による支出	△101,059	△110,475
社債の償還による支出	△10,800	—
株式の発行による収入	29,577	3,026
自己株式の取得による支出	△140	△150
配当金の支払額	△1,327,032	△1,792,282
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,245,422	△2,275,266
現金及び現金同等物に係る換算差額	412,528	△19,314
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	73,894	△2,740,553
現金及び現金同等物の期首残高	17,700,031	16,371,091
現金及び現金同等物の中間期末残高	17,773,925	13,630,537

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自2024年4月1日 至2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	電子材料	産業用構造材料	電気絶縁材料	ディスプレイ材料	計		
売上高							
外部顧客への売上高	15,228,606	6,026,554	1,179,849	2,545,225	24,980,235	192,177	25,172,413
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	501,461	501,461
計	15,228,606	6,026,554	1,179,849	2,545,225	24,980,235	693,639	25,673,875
セグメント利益	1,296,499	1,181,772	33,008	920,799	3,432,079	113,821	3,545,901

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、関連商品販売、物流関連及びその他事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	3,432,079
「その他」の区分の利益	113,821
セグメント間取引消去	3,439
全社費用(注)	△771,870
棚卸資産の調整額	△43,061
中間連結損益計算書の営業利益	2,734,407

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「産業用構造材料」セグメントにおいて、収益性が低下し投資額の回収が見込めなくなった資産について、帳簿価額を備忘価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当中間連結会計期間においては4,646千円であります。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自2025年4月1日 至2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	電子材料	産業用構造材料	電気絶縁材料	ディスプレイ材料	計		
売上高							
外部顧客への売上高	17,217,377	6,081,731	1,265,077	1,804,774	26,368,960	168,482	26,537,443
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	574,208	574,208
計	17,217,377	6,081,731	1,265,077	1,804,774	26,368,960	742,691	27,111,651
セグメント利益	1,685,360	1,218,062	92,481	324,576	3,320,481	120,790	3,441,272

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、関連商品販売、物流関連及びその他事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	3,320,481
「その他」の区分の利益	120,790
セグメント間取引消去	2,783
全社費用(注)	△919,010
棚卸資産の調整額	△70,286
中間連結損益計算書の営業利益	2,454,758

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「産業用構造材料」セグメントにおいて、収益性が低下し投資額の回収が見込めなくなった資産について、帳簿価額を備忘価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当中間連結会計期間においては1,759千円であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。